

フェアトレードちば

団体紹介ページ



ふなばし市民力発見サイトへリンク

フェアトレードと出会う、船橋お話し講座の開催

地域での課題

- 近年、社会的倫理的消費も浸透し始め関心層は5割弱いると言われる中、フェアトレードへの認知度は未だ3割程度と低く、言葉は知っていても意味までは分からない人が大半を占めている
- 2030年のSDGsの達成に向けても、消費購入アクションから、つくる責任つかう責任への市民の参加促進が必要である

事業内容

- 市内のフェアトレード団体を講師として招いて話を聞くとともに、フェアトレードコーヒーマスターのワークショップを実施（参加費：500円）
- 対象者：市内の大学生～大人（リアル会場20名 オンライン10名）
- 会場：船橋勤労市民会館 および オンライン（Zoom）
※ オンライン参加者には、事前にコーヒーを郵送

事業を通じて期待すること

- 参加者の9割が「フェアトレードの意味まで答えられる」ようになり、周囲の人へフェアトレードの意味を伝えていく波及者となる
- 2)当ワークショップ参加者の9割が、日常の消費生活から、「つくる責任つかう責任」を意識したSDGs達成への行動を意識するようになる。

担当者	川島 迅
連絡先	fteventchiba@gmail.com